

駅を中心としたまちづくりの推進



万代広場完成イメージ (新潟駅)

※今後の検討・協議により変更の可能性があります。

PLAYatré TSUCHIURA メインエントランス



私たちが目指すこと

JR東日本グループは「地方を豊かに」を掲げ、持続可能な社会基盤のもと、活発な交流を通じて、すべての人が心豊かに生活できるサービスを提供することを目指しています。

人口減少や地方経済の衰退化など地方が抱える社会的な課題の解決に向けて、JR東日本グループだからこそできる「地方創生」を推進していきます。

魅力的なまちづくりにむけて～新潟駅連続立体交差事業と高架下開発～

新潟駅周辺は、踏切による交通渋滞の発生や、鉄道による南北市街地の分断などにより土地の高度利用が図られていないことが課題となっており、この課題を解決するために、新潟市とともに、新潟駅付近の鉄道を高架化する連続立体交差事業を推進し、まちづくりと地域の発展に貢献しています。

2018年4月15日の第一期開業では、駅の一部の高架化により2箇所の踏切が廃止となり、都市計画道路が1箇所整備されたことで、駅周辺の交通渋滞と鉄道による街の分断の解消に寄与しました。さらに新幹線と在来線の同一ホーム乗換が可能となりお客様の利便性向上にもつながりました。

また、第一期開業に合わせ、複合商業施設「CoCoLo西N+(ココロニシエヌプラス)」がオープン。「ショク文化を軸とした駅からはじまるまちづくり」をコンセプトとした「新潟駅Nプロジェクト」により、新潟のショク(食・職)を発信しています。

今後も、駅周辺整備事業により生まれ変わる新潟駅を起点に、「新しい日本の地域のあり方を、地域の皆さまや世界で活躍する皆さまと共に考え、共に創る、共創のリーディングプロジェクト」として、豊かな暮らしづくりへの貢献を目指していきます。

連続立体交差化に伴い開通した都市計画道路



新幹線と在来線の同一ホーム(新潟駅)



CoCoLo 西N+外観



CoCoLo 西N+ショップ内

サイクリングを通じた地方創生～「PLAYatré TSUCHIURA」～

首都圏を中心に駅ビルを展開する(株)アトレは、「コト発信」「体験の提供」に軸を置いた新たな駅ビル像である「コト消費型駅ビルモデル」を指向した「PLAYatré」を、2018年3月、常磐線土浦駅(茨城県)に開業しました。

「PLAYatré TSUCHIURA」は、東京から最短49分、駅直結という好アクセスな立地にあり、日本最長のサイクリングコース「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の玄関口に位置します。あらゆるサイクリストのニーズを充たす国内最大級のサイクリングリゾートとして、2020年春のグランドオープンを目指しています。

サイクリングを中心とした観光・交流の拠点として、地域・行政と一体となった、エリアの魅力付けや観光振興の取組みに力を入れ、地方創生に寄与していきます。



霞ヶ浦湖畔でのサイクリング



食と寛ぎが融合したエリア最大級のレストラン&カフェ「ステーションロビー」



茨城県が設置し、アトレが指定管理者として管理運営を行うサイクリング拠点「りんりんスクエア土浦」

VOICE



高架化工事による地域の皆さまのご期待を実現する

東日本旅客鉄道(株) 上信越工事事務所 木崎 智至

新潟駅高架化工事を進めるためには地域住民の皆さまへの配慮が欠かせません。工事に関して厳しい意見をいただくこともありますが、高架化の完成を楽しみにしている地域住民の皆さまの声を聞いたときには、大きなやりがいを感じます。今後も地域交通の円滑化や周辺のまちづくりにむけて、安全を最優先に地域の皆さまのご期待を実現するよう工事を推進していきます。



新潟県内外の交流人口の拡大に貢献する

東日本旅客鉄道(株) 新潟支社 営業部 藤田 汐美

「CoCoLo 西N+」では、開業以降「新潟駅Nプロジェクト」の一環として、新潟ならではの地産品の販売、飲食の提供に加え、地域のプレーヤーの方たちと米・酒・発酵などをテーマに、新潟のショク文化に関わるイベントを行い地域の魅力を発信してきました。今年は、お客さまが気軽に参加できる体験型の講座「Nカレッジ」を開講。より多くの方に関心を持っていただくとともに、持続性のある企画を作っていきたいと考えています。今後も本プロジェクトを通じて新潟の魅力発信を行い、県内外の交流人口の拡大に努めていきます。



地域再生・地域価値創造を実現する

(株)アトレ 佐川 綾

2018年3月の開業以来、多くのサイクリストや地元の皆さまに利用いただいています。現在も段階的なりニューアルに取り組み、2020年春のグランドオープンを目指していますが、地域再生・地域価値創造を最終ゴールに、新しい体験や豊かな時間を提供することで、社会的価値を生み出していきたいと考えています。

少しずつではありますが、アトレ、テナント、お客さま、地域、行政が一緒になって、価値を共創する土台ができてきました。その輪を更に広げ、それぞれの活動を束ねていくことで、駅と街の活性化、再生に寄与していきます。

関連記事についてはP72、P74をご参照ください